

おれんげニュース

No351

2019年6月

古祖母のアケボノツツジ

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
鳴子山・稲星山	4
鹿嵐山	5
天門峰：女神大橋	6
由布岳	7
祖母・天狗山・古祖母山	8
野岳湖・鉢巻山・裏見の滝	10
Uさんのこと	11

2019年	6月	7月	時間	場所
専門部会	11日(火)	9日(火)	13:30~15:30	西諫早
全体集会	26日(水)	24日(水)	19:00~21:00	公民館

6月



部	山行部	自然保護部	技術研修部	ひまわり部
月/日(曜)	6/2(日)	6/9(日)	6/16(日)	6/28(金)
山名(行事)	平治岳	クリーンハイク (土師野ダムと八天岳)	黒髪山・青螺山	舞岳と式見ダム 周囲散策
地 図	大船山	諫早南部	有 田	長崎西北部
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 8:00 西諫早駅 8:10	諫早駅裏 7:00 西諫早駅 7:10	諫早駅裏 9:00 西諫早駅 9:15
難 易 度	体力1/技術1	体力1/技術1	体力1~2/技術1~2	体力1/技術1
帰着時間	19:00	16:00	18:00	14:50
歩行時間	5.0h	2.0h	3.0 or 5.0h	3.0h
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	無し	有り(月の丘温泉)	有り(黒髪の森温泉)	無し
参加費	5,000	500	4,000	1,000
申込期限	5/26	6/2	6/9	6/21
集 約	田村	中野	山下ちず子	林孝子
備 考	吉部登山口よりミヤマキリシマ観賞	掃除がすみ次第、八天岳に登ります。	天童岩(黒髪山頂)からの展望はすばらしい。	山頂には舞岳城址。あぐりの丘散策。

7月

部	山行部	自然保護部	技術研修部	ひまわり部
月/日(曜)	7/14(日)	7/21(日)	7/7(日)	7/26(金)
山名(行事)	井原山	鷹取山・城山	多良岳縦走	金泉寺
地 図	雷山・背振山	佐賀北部	多良岳	多良岳
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 7:00 西諫早駅 7:10	西諫早駅 7:00	諫早駅裏 9:15 西諫早駅 9:00
難 易 度	体力1/技術1	体力1/技術1	体力1~2/技術1~2	体力1/技術1
帰着時間	18:30	17:00	18:00	15:00
歩行時間	4.0h	4.0h	4.0 or 7.5h	2.5h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイカー	マイカー
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	有り	有り	無し	無し
参加費	4,500	5,000	1,000	500
申込期限	6/30	7/14	6/30	7/20
集 約	田村	中野	山下ちず子	林孝子
備 考	洗谷コースで沢沿いの涼しいコース。	二つの山とも山城の跡樹齢700年の大イチョウ。	夏のアルプスに向けての訓練登山です。エスケ-プル-トもあります。	オオキツネノカミソリ見物。

事務局より

*新会員紹介

5月1日付けで**大原美智恵**さんが入会しました。
経験も豊富で健脚です。皆さんよろしくお願ひ致します。



◇クマガイソウ、ヤマシャクヤクにあいに行きました。

4月25日、稀有なクマガイソウを鑑賞に高千穂町の鳥屋岳に向かった。鳥屋岳のクマガイソウ群生地は個人の山域で、先代の意思を次いで植物の管理をしている地主の興梠さんの案内で、植林帯の中のクマガイソウ、カノコソウ、ヤマシャクヤク、キレンゲショウマ、ユキザサなど数々の山野草を堪能した。その他の躑躅、石楠花、エビネ等多くの花々も見事だった。



クマガイソウ

クマガイソウ群生



モモイロラショウモンカズラ



ミツバツチゲリ

鳥屋岳の花々をあとにして、次の散策地の五家荘へ向かった。ここでテント泊の後、早朝から平家荘近くの葉木神社界隈でヤマシャクヤク探索を行い、歩き始めて30分後には、林道の両脇斜面のヤマシャクヤクを発見、花も大きく感動した。90分ほどの散策で広い範囲に多く点在していた。



ヤマシャクヤク

◇県連便り

・第54期県連新役員

顧問	問：三浦 博史	組織部	：佐藤 哲康、山之口妙子
会長	：牟田 勇	登山学校委員長	：富永 正勝
副会長	：川原 一之	自然保護部	：桑原千津子、阿野 宏之
理事長	：	遭難対策部	：阿野 宏之、坂上 隆英
副理事長	：西川 覚史	女性委員会	：山之口妙子、泉 照美
事務局長	：坂上 隆英	平和担当	：松岡 正樹、坂井あけみ
財政会計	：泉 照美、坂井あけみ	九プロ担当	：西川 覚史、山之口妙子
県連便り	：宇都宮ミユキ	会計監査	：浦田 むつみ

・「安全登山の為の知識と技術」 6月15日(土) 14:00~16:00 長崎平和会館ホール 入場無料

・安全登山研修会：「事故事例に学ぶ安全登山」 主催：県連登山学校委員会

日時：6月29日(土) 14:00~16:30 場所：長崎市民会館 第4研修室(2F) 長崎市魚の町
内容：①山岳事故の現状 ②山の事故事例やヒヤリハット ③ココヘリ、ヒトココに関する説明と案内。
参加費：無料 申込期限：6月10日事務局まで連絡のこと。

◇水曜登山

月日	場所	参加者数	行程	備考
4/24	御館山・上山	5	西駅 8:00-御館山 8:30~上山 10:30~御館山 12:30~西公民館 p 13:00	小雨模様
5/01	川棚虚空蔵山	3	西駅 8:00-登山口 9:10~家族コース~頂上 10:20~冒険コース~登山口 11:30	頂上は霧の中
5/08	銀鈴溪・金泉寺	1 2	西駅 8:00-轟峡 9:10~銀鈴溪~金泉寺 12:10/12:40~銀鈴溪~西公民館 P15:10	涼風でした
5/15	雲仙国見岳	6	西駅 8:00-仁田峠 9:30~妙見岳~国見岳~風穴 11:30~あざみ谷~西公民館 P16:00	ミヤマリシヤ見頃
5/22	多良山系	7	西駅 8:00-一の宮岳登山口 9:20~黒木岳 10:20~帆柱岳 11:20~西公民館 15:30	快晴

鳴子山(1643m) 稲星山(1744m)

岩永 村川 松岡 小熊 高田 鎗水 高森 金丸
下釜 今坂 福岡 工藤 豊島 畔崎 大原 國分 乾

行程 西諫早駅 6:30=8:55 九重 IC—
一番水(登山口)10:05~朽網分れ 10:45
~東尾根 11:45 昼食 12:05~12:55 鳴子山
13:00~13:30 白口岳分岐~13:50 稲星山
~14:10 七曲り分岐~15:40 猪鹿狼寺跡
~16:20 赤川駐車場 16:35—17:50 九重 IC
—20:10 諫早 IC

A 班 朽網分れ 10:45~東尾根途中折り返し
11:30~朽網分れ(昼食)~九重周回道路 14:00
—14:20 赤川駐車場



鳴子山頂上



稲星山頂上



見事な...



クサボケ



イチリンソウ

登山概要

曇りながら晴れ間も覗くなか 10:05 分一番水登山口をスタートし、ほどなく視界に 4000 本の山桜が入って来ました。朽網分れまでは快調に進んだのですが東尾根の、ひたすら長い登りに手こずり昼食を挟んで 12:45 分鳴子山頂上に到達、雨も降り出し、疲労感も募る中で何とか 13:50 分稲星山山頂に到達。急ぎ下り初めた途端、吹き飛ばされそうな強風に煽られたり、粘々の土に悩まされながらも 16:30 分赤川駐車場に無事たどり着くことができました。

ちょっと感想

* 誘い文句の 4000 本の山桜は良かったが鳴子山への長い登りと稲星山からの長い下り。よく歩いた自分をほめてやりたい。

* 初めての鳴子山と稲星山。あいにくの小雨で寒さに手もかじかみ何度も滑って大変でしたが霧の合間に見える広大な風景が感動的でした。



4/21(日)鹿 嵐 山 (758m)



痩せ尾根から 鹿嵐山

登山概要

本耶馬溪の東にある山で、北尾根の「地蔵峠の景」は浸食作用が作り出した景勝地である。雌岳から雄岳までの登山路にはツクシシヤクナゲの群落があるが残念ながら今回は見られなかった。しかし目に染みるような新緑、ミツバツツジ、山藤などが見られた。危険度、体力度1とあったが急登急坂の下りでK氏、I氏のロープに助けられた。奇岩、巨岩の眺めは最高だった。

行 程

(往) 本諫早駅 6:10—諫早駅 6:20—西諫早駅 6:30
—鹿嵐第1 登山口 9:30～雌岳 11:30～鹿嵐山
12:00(昼食)

(復) 鹿嵐山 12:30～地蔵峠の景 14:20～第2 登山口 15:00
—西諫早駅 18:10—諫早駅 18:20—本諫早駅 18:30

ちょっと感想

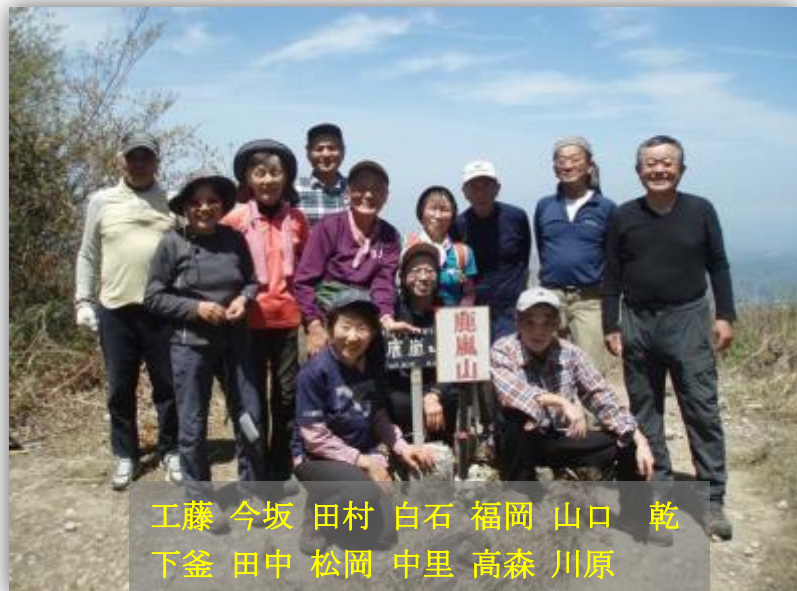
- * 快晴の中、耶馬溪の素晴らしい景観を堪能しました。時間がなくワイナリーが中止になったのが残念(๑_๑)
- * 「低山なれどあなどれず」の言葉通りの山であった。
- * 平成最後になる山行、新緑満載、野鳥の声、ヒトツバタゴ、山藤、春リンドウ、ミツバツツジなどに会い、令和の始まりに新しい気合いを頂きました。
- * 急登急坂なのにあまりきつくなかったのは柔らかい土の道が続いたからか、登山口の子供の地蔵さんが愛嬌が良かったからでしょうか



岩稜を慎重に進む



怪岩 奇岩



工藤 今坂 田村 白石 福岡 山口 乾
下釜 田中 松岡 中里 高森 川原



4/26(金) 天門峰：女神大橋

参加者 福岡 山口 下釜 高田 金丸
畔崎 川内 高森 松岡 吉川

行程

諫早駅西(9:05)―西諫早駅(9:25)―
女神大橋(P)(9:55)～神崎神社(10:40)～天
門峰山頂(12:45) (山頂手前のピークで昼
食)～女神大橋(P)(14:10)～
西諫早駅(14:45)～諫早駅西(14:55)

登山概要

貝津から高速道路に、料金所を出たら女神大橋の方に行く、魚見トンネルを過ぎると、橋の手前に戸町の標識が見える、ここを下ると右側に駐車場とトイレ有り。地図でコースを確認して出発、長崎港が見える方を歩く、曇り空で風も強くて寒い、目の前には天門峰が見える。渡りきってすぐに舗装道路を右へ曲がり少し下ると行き止まりで、神崎神社と天門峰の表示あり。階段を上り道を進むと神崎神社があり、その奥に大きな岩も・・・周りには石の祠が複数あって、石で作った大きなきつねの親子もいた。海岸へ降りてみた、途中にも大小の石の祠が沢山あり、大正と書いた物も、草花もきれいだった。

天門峰は低山だが急斜面があって、滑りやすかったので KM さんをザイルでピークまで引き上げる、ここが絶景なので昼食に、上から見る橋も大迫力だった。稜線を15分歩き天門峰着展望なし、下山もザイルを使う。西泊の分岐から女神大橋へ下る、帰りは伊王島や香焼の造船工場を見ながら駐車場へ。見応えのある楽しい一日でした。*「天門峰(しらと)」と読むらしい



ちょっと感想

*海よし山よし港よし、長崎の港を橋の上から見られて最高に良い山行でした。

*「ひまわりと言うより技研やろ」と思いながらの急登でした。山も神崎神社も女神大橋も長崎の港の景色もとっても良かったです

*ひまわり山行とは思えない程の急登。急降がありスリルがあった。神崎神社も始めて行きました。

*野いちごの甘ししらとのトラロープ (山口)





西峰



東峰

2019/5/3(日) 由布岳

行程

諫早駅6:20—西諫早6:30—諫早IC—金立SA7:40/7:50
 —湯布院IC9:00—由布岳正面登山口9:20/9:30
 ～合野越10:15/10:25～マタエ(昼食)11:45/12:20

(東峰組)～東峰12:45/13:20～マタエ13:40
 ～合野越14:55～桜草15:45

(西峰組)～西峰12:40/13:00～お鉢巡り～東峰13:50/14:00
 ～マタエ14:10 ～合野越15:10～桜草15:55

正面登山口16:15—湯布院IC16:30—金立SA17:40/17:50
 —諫早IC—西諫早19:35



マタエ

参加者

坂口 工藤 白石 鎗水 金丸勝 金丸直美
 畔崎 高森 西 豊嶋 今坂 中野 福岡 岩永



西峰の岩場

登山概要

絶好の登山日和で由布岳を正面にみながら緩やかな草原を登り、雑木林に入り約50分程で合野越に到着。ここから傾斜が徐々に強くなり、ザラザラ登山道で足元が不安定だったが、途中キスミレ、エヒメアヤメ等を愛でながら無事全員マタエ到着。ここで昼食後東峰、西峰組に別れた。東峰組は二〇分程で頂上に到着、素晴らしい展望を満喫した。西峰からの展望もまた素晴らしく初体験者も、鎖場や岩場、ナイフリッジ等を乗り越えて達成感を味わえた。登山口東側山麓のサクラソウは時期が少し早かったのか5分咲きだった。終日晴天に恵まれて行程もほぼ予定通りで、全員無事登頂できたことが良かった。ただ、マタエまでは少し体力を温存する時間の調整を考え登っていたら、全員西峰からお鉢巡りも出来たのではないかと思う。

ちょっと感想

1. 木々の若芽の美しさとキスミレ、エヒメアヤメの可愛さに急登の疲れが癒されました。
2. 西峰～東峰のお鉢回りコース。筋肉痛を起したけど、Kさん、Sさんのサポートで完歩できた。山頂からの景色も裾野から見上げる由布岳も素晴らしく、雄大なすり鉢状の火口に感動した。登って良かった。サクラソウも可愛い、またいつの日か会えると良いな。
3. 西峰の鎖場はスリル満点でとても楽しかった。犬や5歳の子供に負けない様懸命に登りました。
4. 由布岳に初めて登り、西峰、東峰のどちらも経験でき楽しかった。岩登り技術はないので最初は無理と思ったが、皆さんに教えてもらい出来たので大満足です。
5. 久しぶりの由布岳、楽しく登りました。エヒメアヤメが登山道脇に咲いていたのはちょっと驚き、サクラソウがさびしい状況に残念。



エヒメアヤメ



サクラソウ

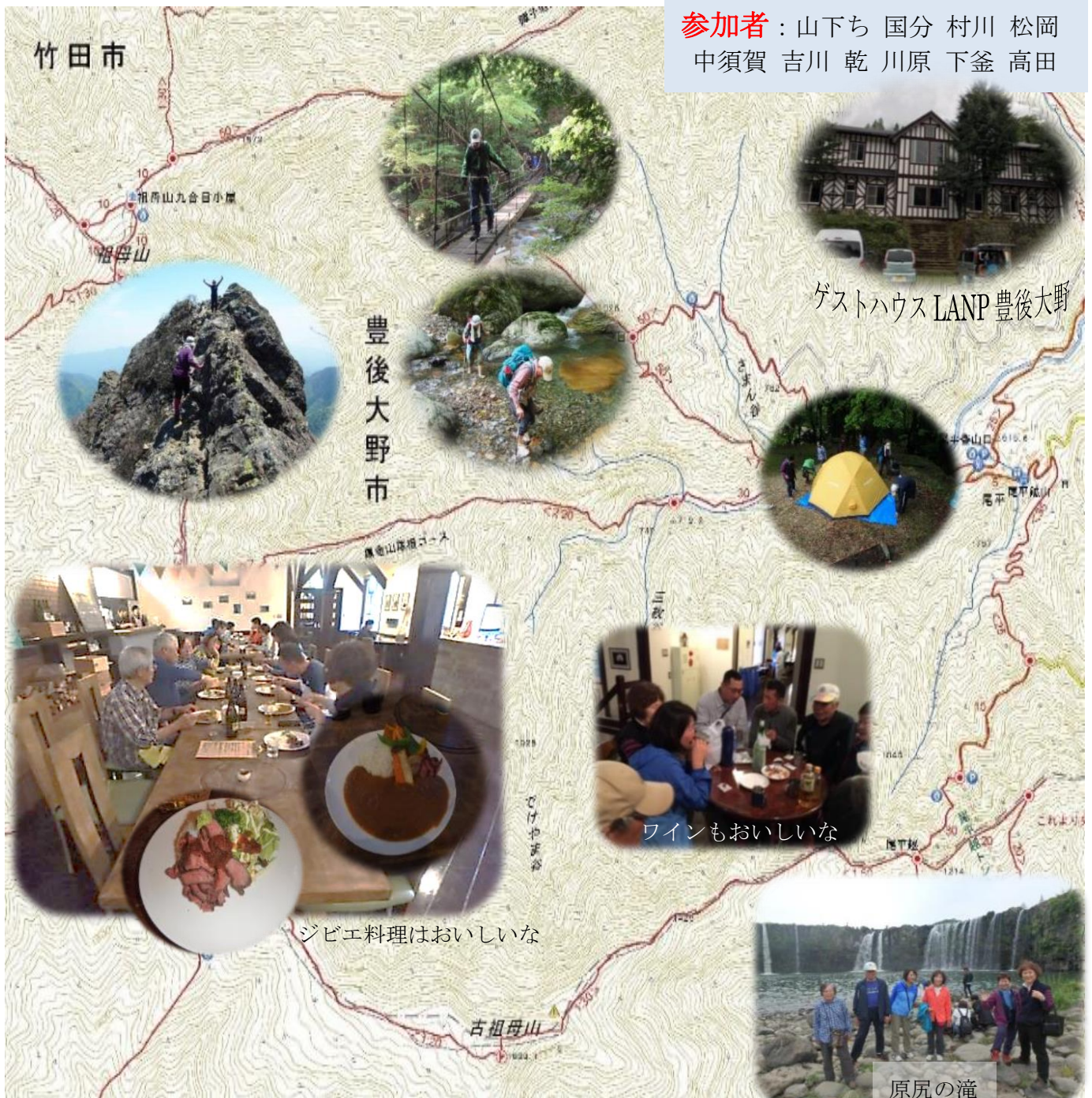
祖母山・天狗岩・古祖母山



行程

- 1日 西諫早駅8:00＝諫早IC＝11:30瀬の本ドライブイン(昼食)
＝原尻の滝＝15:30尾平
- 2日 A) 尾平7:20＝7:35尾平トンネル－8:20コシキ岩分岐－10:34
古祖母山11:05－12:15(コシキ岩分岐)－12:45尾平トンネル
13:20＝13:35尾平B, C), 尾平(乾さん合流)6:40－6:55吊橋
－黒金山尾根－11:05天狗岩分岐－11:30天狗岩(昼食)B, C別れる
B) 天狗岩12:10－13:30祖母山－15:00宮原－17:10吊橋－17:25尾平
C) 12:10天狗岩－13:05障子岳－14:35古祖母山－16:15尾平トンネル
下山口＝16:45尾平
- 3日 尾平8:00＝竹田＝沈随の滝＝瀬の本ドライブイン(昼食)＝15:30西諫早

参加者：山下ち 国分 村川 松岡
中須賀 吉川 乾 川原 下釜 高田





古祖母の
ゆるき尾根道踏み越えて
疲れをいやすアケボノツツジ
須賀の山人

登山概要

GWに軽自動車3台での移動であった。混雑を上手く避けて移動出来た。往時復時に(原尻の滝、沈墮の滝)を見物した。B,Cは出発を1.5時間早めた。

沢の渡渉では3人が靴を脱いで渡る。長い黒金尾根を行き、天狗岩は全員で楽に登れた。ここでB,Cが左右に分かれN氏、I氏、KさんはCコースへ。

Bコースは男女4人になった。祖母の頂上直下までは緩やかなアップダウン。直下では梯子とロープが続く。祖母山から宮原のルートは歩きやすくアケボノツツジの連続だった。ルートは予想以上に長く尾平に着いたのは17時25分。11時間近くの歩きの後だった。Cコースの3人も障子岳、古祖母山に登り、尾平トンネル出口へ下山。

Aコースの3人は、尾平トンネル出口から古祖母山をピストンし、アケボノツツジや祖母の山々を眺めながらゆっくり登った。皆、怪我なく事故なく、楽しい3日間だった。



天狗岩で



障子岳頂上で



祖母山頂上で

ちょっと感想

- * とても険しい山で、歩行 11 時間・3 万歩。アルプスよりも疲れました。
- * 緊張しすぎて足がすり、挙句の果てにしゃっくりが止まりませんでした。
- * 険しい山をゆっくりコースで行き、アケボノツツジを堪能した。また来年もこのコースを歩きたい。
- * ワインを白も赤も 2 本堪能しました。
- * ジビエ料理も美味しかった。
- * 険しい山は古祖母山で最後にします。アケボノツツジは最高にきれいでした。
- * 女湯と男湯が 1 日交代ということを説明しておいてほしかったです。ゲストハウス LANP への要望です。

5/10(金) 野岳湖・鉢巻山・裏見の滝

行程

西諫早駅 9:20—諫早駅 9:40—管理事務所 P 10:15
～裏見の滝展望台 11:35～裏見の滝 12:16/12:45(昼食)
～鉢巻山展望台 2:00～野岳湖 3:00—西諫早駅 3:50



野岳湖

登山概要

管理事務所の駐車場に車を止めて、東サイトキャンプ場の県連登山フェスティバルで泊ったことを思い出した。

野岳大橋を渡りロザモタ広場へトイレ付展望台あり噴水もあったが平日は水は出ないようだ。つつじは見ごたえあった。

車道に出てサーキット広場の横を通り下る途中に、野岳湖と橋と郡岳が一か所に見る場所がありよい撮影ポイントでした。下って突き当り右に進むと裏見の滝へ、左へ進む。

第2駐車場と展望台へ。近くに大きな観音様が見えました。シャクナゲ木は多くあり花は終わっていたようだ。紅葉も多く紅葉の頃はきれいかも？大きな石が多くここで昼食にしました。車道あり少し上ると裏見の滝に出る。滝の裏側は通行止め水もちよろちよろ、ちょっと寂しい。周囲の緑は綺麗でした。車道を歩き鉢巻山へ虚空蔵山や近くに武留路山など見えた。野岳湖の店でアイスクリームを食べゆっくり過ごしました。楽しい1日になりました。

ちょっと感想

※久しぶりの裏見の滝、鉢巻山で随分様子も変わっていました。裏見の滝は展望台からのルートは初めてでした。天気も良く気持ち良かったです。

※野岳湖から裏見の滝、鉢巻山へ久しぶりやったね。大村湾も良く見えたよ。何よりきつくなくてよかったね。



裏見の滝



福岡 川原 林
松岡 金丸 川内
田中静 下釜 今坂

Uさんの思い出



まだ雪の残る槍ヶ岳



20年ほど前の若きオレンジの女性

オレンジに入会して2か月たった頃、近所のUさんを山にさそった。「うん、行く、行く」と言って参加。帰りは入会するといった。入会したUさんは積極的に山に登った。「林さん今度の山はどうする？私は行くよ。」「この前、登った山に日曜日に主人と行ってきたよ」私はびっくりした。

時々ご主人も参加された。キャンプの時Uさんと会計を受け持った。夜テントの中でUさんが泥棒が来たかどうかと言った。泥棒？私には山にも泥棒が来ると思った。どうしよう？「寝袋の下のように入れとかなんね。お金はないと言ったら」私はそうね、と言って安心してスヤスヤと夢路に。「あそうですか？」と言つて引つ込む、そんな物わがりのいい泥棒はいないのである。当時六十歳前半の熟女にしては幼い笑える話である。たまには俳句をひねろうと行って下手な俳句を作って笑い転げた。その彼女に病魔が襲った。お見舞いに行くと、元氣になつたらまた山に行くから病院の階段を上り下りしていると



明るく言った。痛々しかった。当時会員の本秀さんと回復を祈って千羽鶴を折った。祈りは届かず帰らぬ人となった。翌年北アルプスに行くことになった。「Uさん北アルプスに行くのが夢だと言っていたのに一緒に行きたかったな！と思った」、そうだ写真を持っていこう！一緒に登ろう。早速適当な写真を見つけて大きくしてもらった。ファイルに入れてリュックに入れた。燕岳、大天井岳、常念岳、蝶ヶ岳と縦走した。残雪もあり、槍ヶ岳は縦走中ずつと展望できた。素晴らしい眺めだ。「ここがあなたの来たかった、北アルプスだよ」2ヶ所の山小屋で宿泊。宿のスタンプを写真にペタン。帰ってきて写真をフオームに入れてご家族に渡した。とても喜ばれた。もし元氣でいたら四十周年一緒に迎えたかもしれない。あれから十五年たった。

(林孝子 記)



おれんじカレンダー

6月			7月		
1	土		1	月	
2	日	平治岳(山行)	2	火	
3	月		3	水	水曜登山
4	火		4	木	
5	水	水曜登山	5	金	
6	木		6	土	
7	金		7	日	多良岳縦走(技研)
8	土		8	月	
9	日	クリーンハイク土師野尾ダム,八天岳(自然保護)	9	火	専門部会
10	月		10	水	水曜登山
11	火	専門部会	11	木	
12	水	水曜登山	12	金	
13	木		13	土	
14	金		14	日	井原山(山行)
15	土		15	月	
16	日	黒髪山・青螺山(技研)	16	火	
17	月		17	水	水曜登山
18	火		18	木	
19	水	水曜登山	19	金	
20	木		20	土	
21	金		21	日	鷹取山・城山(自然保護)
22	土	コンパニオンレスキュー	22	月	
23	日		23	火	
24	月		24	水	水曜登山,全体集会
25	火		25	木	
26	水	水曜登山,全体集会	26	金	金泉寺(ひまわり)
27	木		27	土	コンパニオンレスキュー
28	金	舞岳と式見ダム周囲散策(ひまわり)	28	日	
29	土		29	月	
30	日		30	火	
			31	水	水曜登山

* 水曜登山 : 8:00 / コンパニオンレスキュー : 9:30 西諫早駅集合 いずれも川原顧問所掌

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	中須賀 孝正
編集委員	鎗水律夫、福岡正廣、松岡正樹、工藤学、林孝子 中野美津子、田中静香、高森陽子、高田啓子
発行年月日	2019/5/29
郵便振込口座	ゆうちょ銀行 17650 30444651 オレンジハイキングクラブ
ホームページ	http://orangehikingclub.com

**シロアリ
予防駆除**

安心! 5年間保証

・施工後も年に1回の無料点検
・最大5000万円の損害賠償保証付

床下点検・見積無料

キャンセルされても
料金が発生すること
は一切ございません。

シロアリ予防, 駆除・パソコン販売, 修理
 合同会社 三喜企画 **0957-47-5988**
 まずは、お気軽にお問い合わせください。